

2019年度 MFA U-12マチダジュニア育成リーグ 大会要項

- 開催主旨** 公式戦の出場機会が少ないメンバーに、練習試合ではなく順位のかかった真剣勝負の場を作って、その場に参加することで、選手ひとりひとりのレベルを上げる育成の機会を設ける
- 参加チーム資格** 開催主旨に賛同して、グラウンド提供、運営等に積極的に協力できるチーム
- 実行委員** 前期：ドロー枠で決まった進捗管理チーム
後期：各パートの中で抽選で決まった進捗管理チーム
- 担当役員** 田村競技統括
- 大会日程** ●前期：各ブロックごとに進捗管理チームが調整し設定。7月末日までに終了。
育成の観点から、1日で消化するのではなく、複数回に分けて（5、6、7月）実施することが望ましい。
●後期：各ブロックごとに進捗管理チームが調整し設定。11月末日までに終了。
育成の観点から、1日で消化するのではなく、複数回に分けて（9、10、11月）実施することが望ましい。
※設定日限までに未消化の場合は、その時点の成績によって順位を決める。
- 運営方法** ●前期リーグ4ブロック(A、B、C、D各4チーム)に分けブロック内総当たりのリーグ戦を行う。
●後期リーグ前期の成績によりグループを1位・2位・3位・4位パートに再編しリーグ戦を行う。
1位パート：前期リーグ1位の4チーム / 2位パート：前期リーグ2位の4チーム
3位パート：前期リーグ3位の4チーム / 4位パート：前期リーグ4位の4チーム
・各ブロック、進捗管理チームを中心に参加各チームが協力のもと当日の運営を行う。
・進捗管理チームは組合せ試合日程、会場確保を担当する。
・進捗管理チームは競技運営、会場運営のすべての責任者として会場の運営にあたる事。
・進捗管理チームは試合結果を試合終了後2日以内に担当役員田村までメール報告。
- 表彰** ・MFA公式戦とし、後期各パートの一位、1位パートの二位・三位・四位を表彰する
- 参加チーム** ・参加チーム構成は、公式戦への参加時間が少ない6年生を主体としたU-12のチーム
・参加選手はスポーツ保険に加入しているMFA登録選手に限る。
・エントリーは各クラブ2チームまでとする。
・複数エントリー条件：当該学年が16名以上在籍、尚且つA/Bチーム共に6名以上登録。
・同一選手が複数チームで重複しての出場は不可。
・参加見合わせ選手：11ブロックトレセン以上のトレセン参加選手。MFAトレセンのコア選手
※ただし、対戦相手双方で現場で摺合せを行い了承の元では、参加見合わせ選手の出場も可とする。
- 試合方法** ・各ブロック内総当たりのリーグ戦とし、勝→3点、引分→1点、負→0点とする。
勝点 → 得失点差 → 総得点 → 当該対戦結果 → トスの順で順位を決定する。
・8人制、試合時間は30分（15分-5分-15分）、自由な交代。
・試合は6名をもって成立、それに満たないチームは不戦敗。不戦勝5-0、不戦敗0-5とする。
・警告及び退場は当該試合のみに適用する。
・その他の競技規則は日本サッカー協会競技規則及び8人制サッカー競技規則に準じる。
- 審判** ・主審1人制。実行委員チームの定める対応表に従い運営する。
・審判は高校生以上とし、必ず審判服（3点セットを着用）並びに審判上の用具を準備の事。
- その他** ・参加チームは、会場準備、会場片づけ、運営に積極的に協力すること。
・各会場の台数制限を厳守し、駐車票を掲示すること
・夏季熱中症対策：運営担当チームは両ベンチに日除けテントを準備し、会場提供チームはWBGT計を備え計測。WBGT値25℃以上の場合、飲水タイム（ランニングタイム）を設け、28℃以上の場合、ハーフタイムを7分間に変更する。また、WBGT値31℃を超えた場合は、試合を行わない。各チームにおいて、氷や水を用意しハーフタイムには選手の体温を下げるように努めること。
・各開催日及び会場の当日運営チームは、当日の救急医療機関の確認をお願いします。